

平成 30 年 8 月吉日

各 位

NPO 法人 地域の包括的な医療に関する研究会

要介護者の緊急対応に関するセミナーのご案内

平素より、当協会事業にご理解、ご支援を賜り誠にありがとうございます。

要介護者の緊急対応に関するセミナーのご案内をお届けいたします。緊急度判定システムの実地講習を盛り込んだ内容でございます。

地域包括ケアを担う、医療・介護・福祉に従事される職員様にご案内いただけましたら幸いです。

詳細は同封のチラシをご覧ください。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

NPO 法人 地域の包括的な医療に関する研究会

〒164-0001

東京都中野区中野 2-2-3

(株) へるす出版事業部内

tel:03-3384-8177 fax:03-3380-8627

対象

地域包括ケアを担う看護・介護職の皆様

要介護者の 緊急対応

参加費
無料

～救急車はいつ呼ぶ？なぜ呼ぶ？～

開催日▶ 2018年9月8日(土)

時間▶ 13:30～(受付13:00)

場所▶ 原爆資料館ホール

時間	内容
13:30～13:40	●開会挨拶(10分) 有賀 徹 先生；独立行政法人労働者健康安全機構 理事長(当会 理事長) 司会進行：那須 繁 先生 博愛会病院 理事長(当会 理事)
13:40～14:10 (休憩5分)	●講演1(30分) 「地域包括ケアと救急医療」 講師 井上 健一郎 先生 春回会井上病院 理事長(当会 理事)
14:15～15:30	●講演2 シンポジウム(75分) 「今、地域で起こっていること(緊急時の対応)」 司会：徳永能治 先生 長崎県立島原病院 院長(当会 理事) シンポジスト(各20分) Dr ネット紹介と緊急対応 講師：Dr ネット(予定) 施設における緊急対応 講師：大町 由里 氏 特別養護老人ホーム青葉苑 「契約家族」活動紹介 講師：黒澤 史津乃 氏 NPO 法人りすシステム
(休憩15分)	IPAD 配布
15:45～16:45	●講演3(60分) 「緊急度判定支援システム(JTAS)とは」(25分) 体験コーナー(iPadを使った実地講習；35分) 緊急度判定支援システムを使ってみよう！※iPadは主催者準備 講師(司会兼務) 太田祥一 先生 恵泉クリニック 院長/埼玉医科大学医学部 客員教授/東京女子医科大学 客員教授/東京医科大学 地域医療指導教授
16:45～17:00	●閉会挨拶 栗原 正紀 先生 (長崎リハビリテーション病院 理事長)(当会 副理事長)

裏面の申込用紙に必要事項を記載の上、2018年8月31日までにFAXにてお申込み願います。(先着150名様)

主催 NPO 法人 地域の包括的な医療に関する研究会

地域包括ケアを担う医療・介護福祉関係者向けセミナー 参加申込書

お申し込みは、下記をご記入の上 FAX **03-3380-8627** へ送付願います。

また、**2018年8月31日**までにお申し込みをお願いします。

尚、定員になり次第受付を終了させていただきますのでご了承ください。

フリガナ			
氏名			
所属		職種	
連絡先	TEL :		
	E-mail : @		
	今後、当会主催等の研修・セミナーの案内を <input type="checkbox"/> 希望する <input type="checkbox"/> 希望しない		

地域包括ケアを担う医療・介護福祉関係者向けセミナー

テーマ 要介護者の緊急対応 ～救急車はいつ呼ぶ？なぜ呼ぶ？～

開催日 ▶ 2018年9月8日(土)

時間 ▶ 13:30～(受付13:00)

会場 ▶ 原爆資料館ホール

〒852-8117 長崎市平野町7番8号

交通のご案内

- JR 長崎駅から
 - ・路面電車
「赤迫」行で「浜口町」電停下車、徒歩約5分
 - ・路線バス
滑石・時津・長与・女の都方面行で「浜口町」バス
停下車、徒歩約5分
- 長崎空港から
 - ・長崎空港リムジンバス
長崎駅前(浦上・住吉方面)行で「松山町」バス停
下車、徒歩約5分
- 高速道路から
長崎自動車道「長崎多良見IC」から長崎バイパスへ
入り、「川平IC(平和公園・昭和町方面)」出口より、
市内中心部方面へ約5分



当会は医療人と一般市民との間に共通の理解を醸成するために研修会等の活動を通じて医療者と患者との協働・連携をより密接なものとする事で地域医療を確立し、誰もが安心して医療を受けられる社会の実現に寄与することを目的として、各地域にて市民講座を開講しております。